



# トヨタ ハイエースワゴン

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0101/0103/0104

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ アルカンターラセレクトシヨ)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



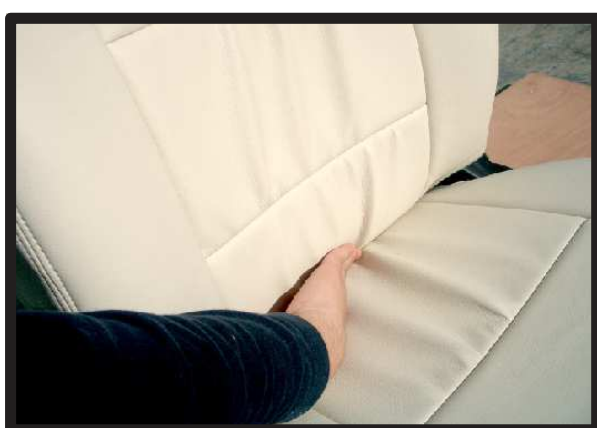
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせてながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。

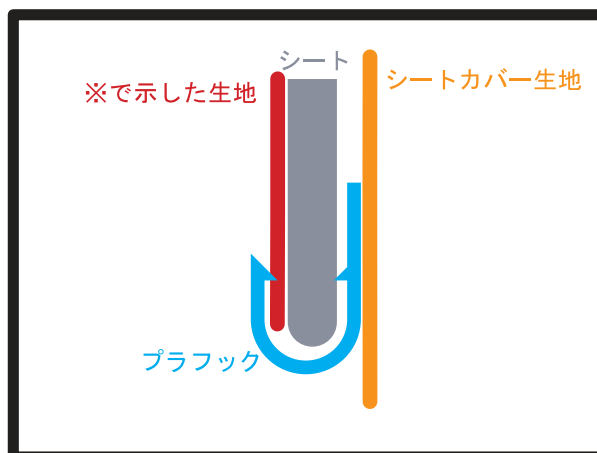


⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# 1 列目座面



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④図のように※で示した生地にもしっかりと固定して下さい。



②シートを押さえながらカバーを矢印の方向へかぶせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



③カバー前側に付いているフックを※で示した生地ごとシートに固定します。



⑥入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



⑦引き出した生地のマジックテープをシートに直接固定します。



⑩プラスチック部分を浮かせて隙間から生地を入れ込み、カバーの加工穴の位置を突起部に合わせてネジを元通りに締めます。



⑧リクライニングレバー下にあるネジを外します。  
※取り外したネジは無くさないように注意して下さい。



⑪シート外側面のリクライニングレバー周りの生地をシートの隙間に入れ込みます。  
多少形状は異なりますが内側面も同様に生地を隙間に入れ込みます。



⑨ネジで止まっているプラスチック部分を裏から見ると図のようになっており、○で示した突起部にカバーの加工穴の位置を合わせます。



⑫カバーのラインを整えて1列目運転席座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

# 1 列目背もたれ



①カバーを半分ほど折り返し、シート  
のラインに合わせてかぶせます。肩  
口の生地が張るようにしっかりとか  
ぶせて下さい。



④生地伸びを利用して台座全体を取  
り出します。



②シートのラインからずれないように  
カバーを左右均等に引き下げ、シート  
全体にかぶせます。



⑤①→②→③の手順で背もたれ側面の  
生地をシートに馴染ませていきます。  
側面のシワが消えるまで繰り返し行  
って下さい。



③ヘッドレストの台座をカバーの加工  
穴から取り出します。まず、片方の  
角を引っ掛けるようにします。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ  
込みます。背もたれの角度を調整し  
て入れ込みやすい位置で行って下さ  
い。



⑦入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



⑧引き出した生地を背もたれの背面下に付いているマジックテープに固定します。



⑨カバーのラインを整えて1列目運転席側背もたれの完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。



# 後席座面

※グランドキャビン2. 3. 4列目

GL2. 3列目



①カバーを裏返してシートのラインと合わせます。



④窓側下部のステーで座面を固定している部分があります。カバーの前面と側面から出ているヒモをステーの下を通し結びます。



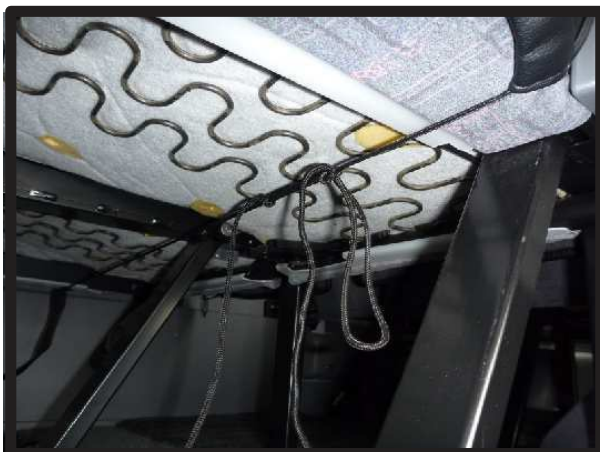
②ラインからずれないようにシート全体にかぶせます。



⑤カバーの中央側から出ているヒモは矢印部分の脚の後ろを通します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み背面から引き出します。



⑥座面裏でヒモを結び留めます。④のヒモを結んだ位置で、ヒモが引っかかり絞り込みにくくなっています。両方のヒモを均等に引っ張り結び留めて下さい。

# 後席背もたれ

※グランドキャビン2. 3. 4列目

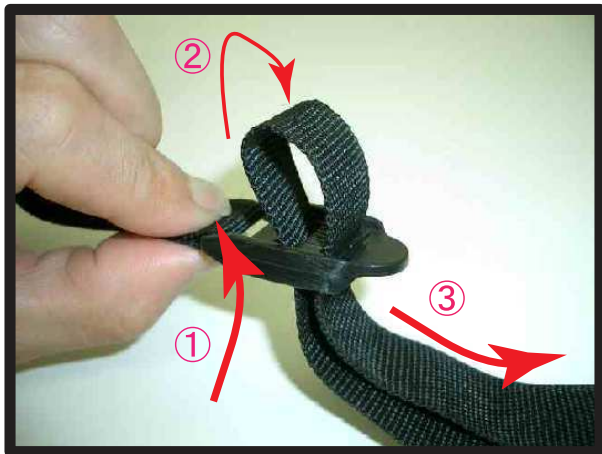
GL 2. 3列目



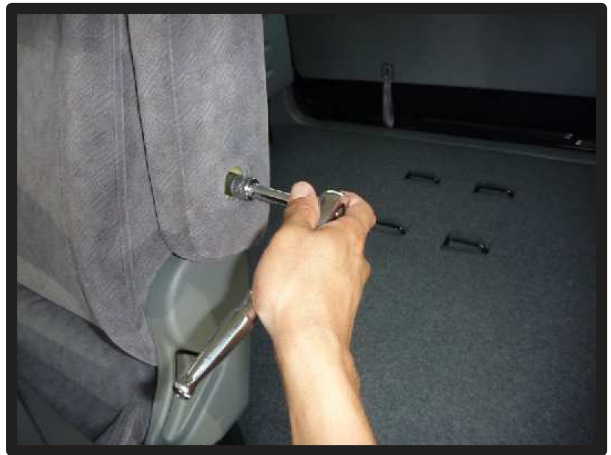
⑦座面裏で前後左右のベルトを固定します。



①GLはアームレストを取り外します。まずアームレストのプラスチックカバーを外します。  
※グランドキャビンは6ページの④からお読み下さい。



⑧ベルトは①→②→③の手順で、まずバックルの中央の隙間にベルトを通します。折り返して端の隙間にベルトを通して引くことで固定できます。



②ラチェット等を使用しボルトを外して、アームレストを取り外します。



⑨後席座面の完成です。  
グランドキャビンの助手席側は、形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けを行って下さい。



③アームレストを外した状態です。



④カバーを半分ほど裏返してシート  
のラインと合わせ、肩口までしっか  
りと入れ込みます。



⑦入れ込んだ生地を背面から引き出  
します。



⑤カバーを左右均等に引き下げます。



⑧バックボードのフチに生地を入れ込  
みます。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ  
込みます。



⑨⑦で引き出した生地とカバー背面下  
をマジックテープで固定します。



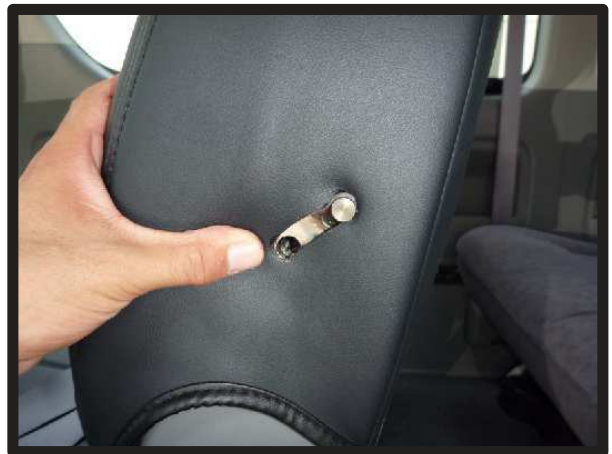
⑩背もたれの背面写真です。



⑬型に沿って生地を切ります。  
シート本体を傷付けないようご注意  
下さい。



⑪ヘッドレストの台座を取り出し、後  
席背もたれの完成です。  
グランドキャビンの4列目はバック  
ボードはありませんが、同様の固定  
方法で取り付けを行って下さい。



⑭穴を開けボルトの穴と突起が見えて  
いる状態です。



⑫GLはアームレストの穴開け加工が  
必要です。ボルトの穴と突起の位置  
に印を付け、それをつなぐように穴  
を開ける型を取ります。

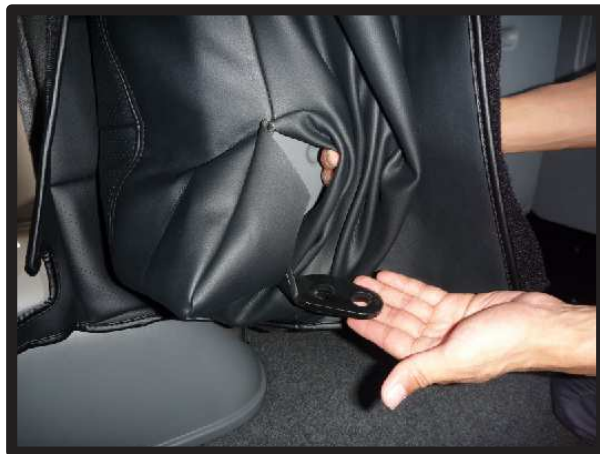


⑮アームレストを元に戻し完了です。

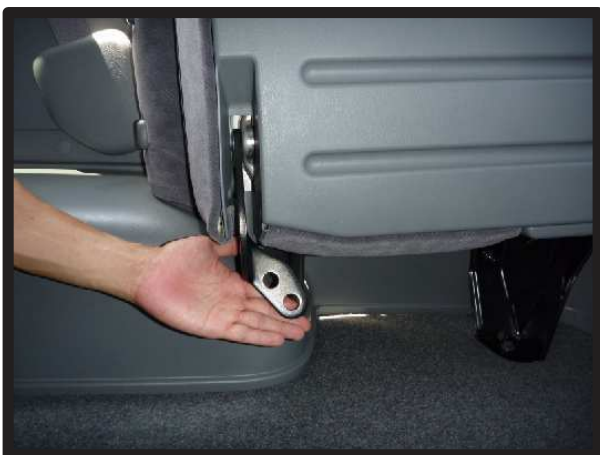
# GL 4列目座面



①座面を跳ね上げた状態で、座面前側のステーを外します。2本のボルトで固定されているのでラチェット等を使いボルトを外します。



④座面を跳ね上げ②で外したステーをカバーの穴から取り出します。



②座面前側のステーを外した状態です。この後の作業で座面を倒したり跳ね上げたりしますが、後部のステーのみでシートを支えているだけですので、シートの可動は慎重に行ってください。



⑤座面を跳ね上げて、脚となる部分をかきながら、座面全体にカバーをかぶせます。



③座面を倒した状態でカバーを半分ほど裏返して、座面前側に引っ掛けるようにかぶせます。



⑥カバーの加工穴から跳ね上げ時にシートを固定するベルトを取り出します。



⑦ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



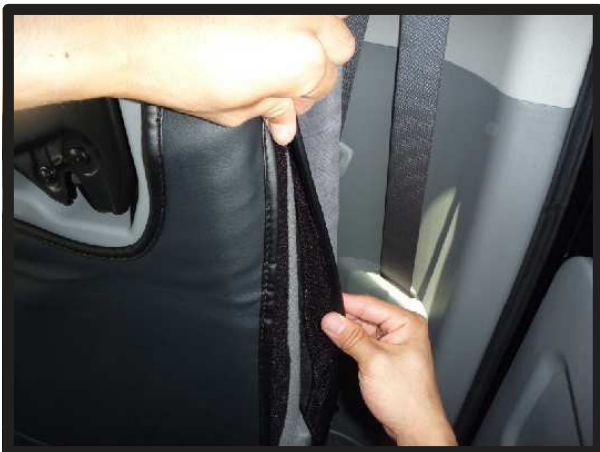
⑩ 8 ページの②で外したステー部分に生地を入れ込みます。



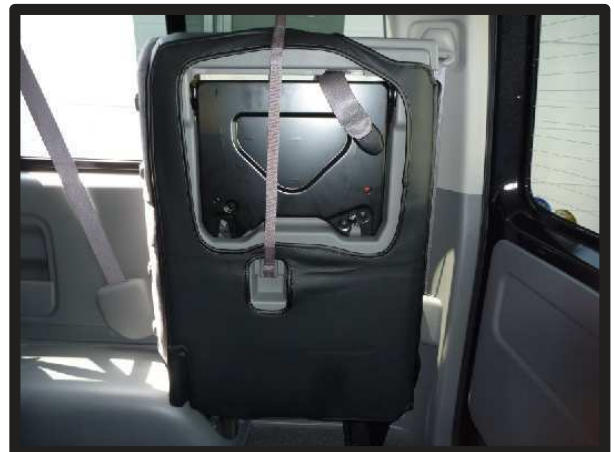
⑧ 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑪ 8 ページの②で外したステーを元に戻します。



⑨ 引き出した生地と座面裏の後部をマジックテープで固定します。



⑫ 座面を跳ね上げた状態です。

## GL 4列目背もたれ



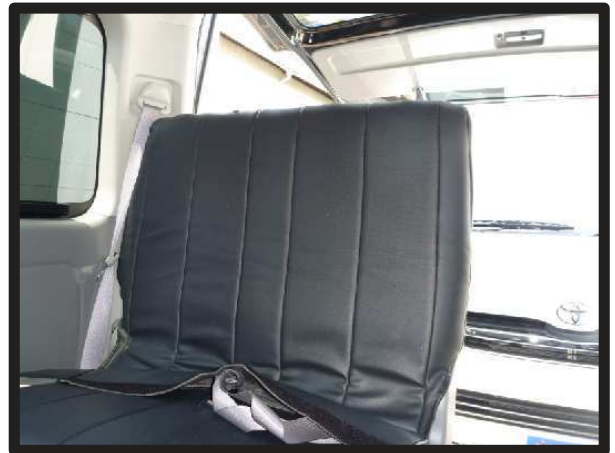
⑬カバーの加工穴からシートベルトを取り出します。



①カバーを半分ほど裏返してシートのラインと合わせ、肩口までしっかりと入れ込みます。



⑭シートベルトのバックルが出ている穴のフチに生地を入れ込みます。



②カバーを左右均等に引き下げます。



⑮GL 4列目座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

## ヘッドレスト



④10ページの③で入れ込んだ生地を背面から引き出します。背もたれを倒すと作業が行ないやすくなります。



①カバーを半分ほど裏返してヘッドレストのラインと合わせ、ヘッドレストの頂点までしっかりと入れ込みます。



⑤引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



②カバーを左右均等に引き下げます。



⑥GL 4列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、ヘッドレスト裏でプラスチックフックで固定します。



## GL アームレスト



④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



①カバーを半分ほど裏返してアームレストのラインと合わせ、アームレストの先端までしっかりと入れ込みます。



⑤プラスチックフックを固定したヘッドレスト裏の写真です。



②アームレストの後部をマジックテープで固定します。



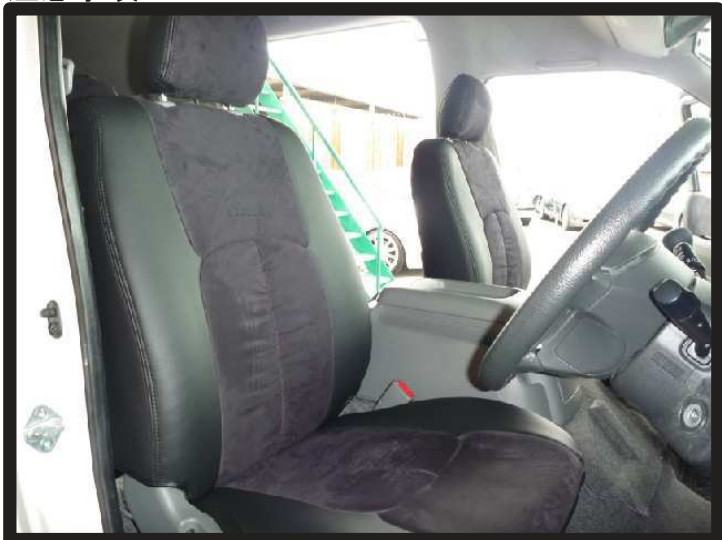
⑥ヘッドレストを背もたれに戻し完成です。



③GL アームレストの完成です。

# 完成図

注意事項



① 1列目 グランドキャビン・GL共通



② グランドキャビン・後席



③ GL・後席

## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。  
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



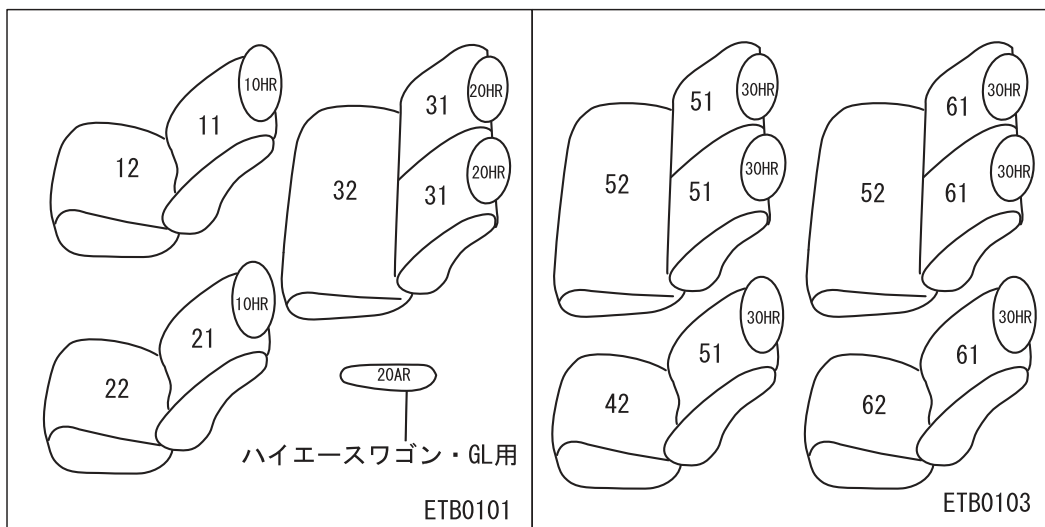
#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。  
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

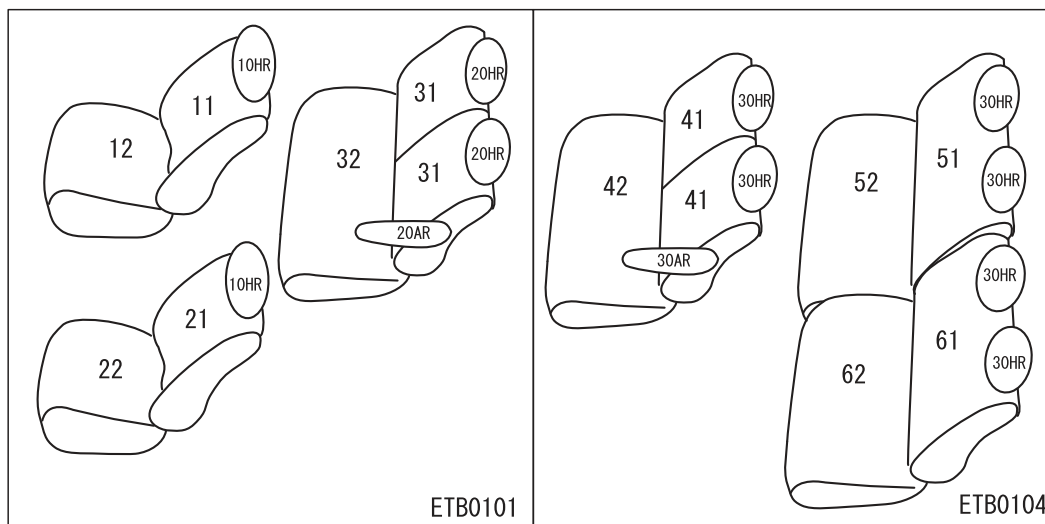


# 本製品シート形状とパーツの名称

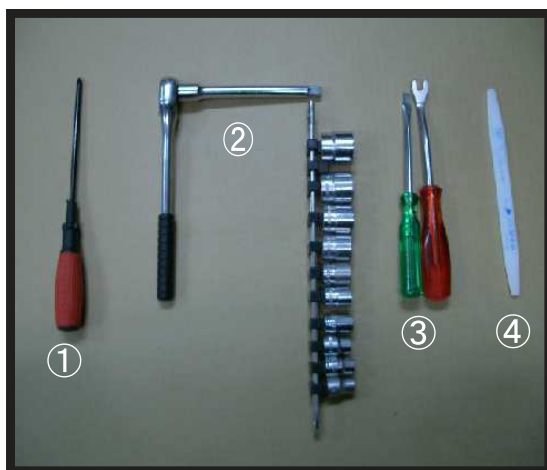
## ハイエースワゴン・グランドキャビン



## ハイエースワゴン・GL



## 取付必要工具



### 工具名

- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③－ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

\*GLでは、②の工具を使用します。